

## 看護教育調査

が97.2%とほとんどである。学校規模は、30～59人の規模の学校が79.0%と集中している。設置主体としては、58.3%が国立や都道府県立、市町村立の学校である。

「短大」では、81.8%が単独課程校で、併設課程がある場合でも、すべてが短大の2年課程かまたは大学との併設である。学校規模は、平均で74.1人と各課程の中で一番高く、また、100人以上の規模の学校も20.5%と各課程の中で一番高い。設置主体は、63.6%が国公立の学校である。

「大学」の規模は、20人から100人と多種多様である。設置主体は、60.0%が国公立の学校である。

## Ⅱ 受験と入学

### 1. 受験

#### (1) 受験資格

受験に際してどのような資格が必要であるのかを、「性」と「年齢」とについてたずねた。

##### 1) 男性の受験許可

「男性に対して受験を許可していますか」という質問の結果が、表7である。

「高校衛看」を除いた各課程では、男性に受験を許可している割合が5割以上と高かった。逆に、「高校衛看」では、男性に受験を許可していない割合が70.3%と高かった。

また、「3年課程」では、受験を許可している割合は53.3%と高かったが、受験を許可していない割合が45.7%もあり、「高校衛看」に次いで各課程中2番目に高い割合であった。

男性に対して受験を許可していない学校について、「男性に対する受験許可の予定」をたずねた結果が、表8である。

各課程とも『実施予定はない』と回答している学校の割合が5割以上と一番高かった。しかし、「3年課程」においては、『現在検討中』や『来年度から実施』と『2～3年後に実施』と回答している割合が合わせて43.8%もあり、『実施予定はない』(49.6%)とほぼ同じ割合となっていた。

##### 2) 受験の年齢制限

「受験をする際に年齢制限がありますか」という質問の結果が、表9である。

表7 男性に対する受験許可の有無

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
受験を許可していない	45( 70.3)	64( 22.9)	69( 26.1)	137( 45.7)	14( 31.8)	3( 30.0)	332( 34.5)
受験を許可している	18( 28.1)	215( 77.1)	194( 73.5)	160( 53.3)	30( 68.2)	7( 70.0)	624( 64.9)
無 回 答	1( 1.6)	0( —)	1( 0.4)	3( 1.0)	0( —)	0( —)	5( 0.5)
学 校 総 数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

表8 男性に対する受験許可の予定

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
現在検討中	4( 8.9)	11( 17.2)	13( 18.8)	43( 31.4)	1( 7.1)	0( —)	72( 21.7)
来年度から実施	4( 8.9)	7( 10.9)	3( 4.3)	9( 6.6)	0( —)	0( —)	23( 6.9)
2～3年の内に実施	0( —)	0( —)	2( 2.9)	8( 5.8)	0( —)	0( —)	10( 3.0)
実施予定はない	32( 71.1)	34( 53.1)	43( 62.3)	68( 49.6)	10( 71.4)	3(100.0)	190( 57.2)
無 回 答	5( 11.1)	12( 18.8)	8( 11.6)	9( 6.6)	3( 21.4)	0( —)	37( 11.1)
回 答 総 数	45(100.0)	64(100.0)	69(100.0)	137(100.0)	14(100.0)	3(100.0)	332(100.0)

註) 受験を許可していない学校のみ

表9 受験をする際の年齢制限の有無

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
年齢制限がある	10( 15.6)	48( 17.2)	14( 5.3)	47( 15.7)	0( —)	1( 10.0)	120( 12.5)
年齢制限がない	52( 81.3)	231( 82.8)	249( 94.3)	250( 83.3)	44(100.0)	9( 90.0)	835( 86.9)
無 回 答	2( 3.1)	0( —)	1( 0.4)	3( 1.0)	0( —)	0( —)	6( 0.6)
学 校 総 数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

表10 受験ができる最高年齢

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
15 ～ 19 歳	8( 80.0)	3( 6.3)	0( —)	4( 8.5)	0( —)	0( —)	15( 12.5)
20 ～ 24 歳	0( —)	12( 25.0)	0( —)	31( 66.0)	0( —)	0( —)	43( 35.8)
25 ～ 29 歳	0( —)	10( 20.8)	4( 28.6)	6( 12.8)	0( —)	1(100.0)	21( 17.5)
30 ～ 50 歳	0( —)	22( 45.8)	10( 71.4)	4( 8.5)	0( —)	0( —)	36( 30.0)
そ の 他	2( 20.0)	0( —)	0( —)	1( 2.1)	0( —)	0( —)	3( 2.5)
無 回 答	0( —)	1( 2.1)	0( —)	1( 2.1)	0( —)	0( —)	2( 1.7)
年齢制限がある学校の総数	10(100.0)	48(100.0)	14(100.0)	47(100.0)	0( —)	1(100.0)	120(100.0)
最小—最大(年齢)	15—18	16—50	25—50	19—37	—	26—26	

各課程とも8割以上の学校で、受験に際しての年齢制限は実施していなかった。

年齢制限がある学校について、「受験できる年齢が何歳までか」をたずねた結果をまとめたのが、表10である。

受験の年齢制限は、「高校衛看」では『15～19歳』（実際には、18歳まで）(80.0%)、「3年課程」では『20～24歳』（66.0%）までがほとんどであった。また、「准看学校」や「進学コース」では、『30～50歳』が45.8～71.4%と一番高い割合であった。

### 3) 男性の受験制限と受験の年齢制限

「男性の受験制限」と「受験の年齢制限」とをタイプ別にまとめたのが、表11である。

「高校衛看」を除いた各課程では、受験に際して制限のない『男性受験許可・年齢制限なし』の学校が占める割合が、46.7～71.2%と一番高かった。「高校衛看」では、『男性受験不許可・年齢制限なし』の学校が占める割合が、57.8%と一番高かった。

また、両方とも制限がある『男性受験不許可・年齢制限あり』の学校が、「高校衛看」では10.9%、

看護教育調査

表11 男性の受験制限と受験の年齢制限とのタイプ

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
男性受験不許可・ 年齢制限あり	7(10.9)	14(5.0)	8(3.0)	26(8.7)	0(—)	0(—)	55(5.7)
男性受験不許可・ 年齢制限なし	37(57.8)	50(17.9)	61(23.1)	110(36.7)	14(31.8)	3(30.0)	275(28.6)
男性受験許可・ 年齢制限あり	3(4.7)	34(12.2)	6(2.3)	20(6.7)	0(—)	1(10.0)	64(6.7)
男性受験許可・ 年齢制限なし	14(21.9)	181(64.9)	188(71.2)	140(46.7)	30(68.2)	6(60.0)	559(58.2)
無回答	3(4.7)	0(—)	1(0.4)	4(1.3)	0(—)	0(—)	8(0.8)
学校総数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

「3年課程」では8.7%もあった。

(2) 受験科目

受験科目の結果をまとめたのが、表12である。

9割以上の学校が受験科目として課している教科は、「高校衛看」と「3年課程」では『国語』『数学』『英語』の3教科、「准看学校」では『国語』『数学』の2教科、「進学コース」では『国語』の1教科、「短大」では『英語』『理科』『国語』の3教科、「大学」では『理科』の1教科であった。

教科以外では、各課程の学校の5割以上が『面接』を課していた。また、「進学コース」では、『その他』に回答している学校が51.9%もあったが、これは、看護に関する専門科目を課している学校が多いからである(137校中136校(99.3%))。

受験に際して何教科課せられているかについての結果が、表13である。

「高校衛看」では、全教科が受験科目である5教科型が65.6%と多かった。

「准看学校」では、2教科型(49.8%)や3教科型(41.6%)が多かった。また、その科目の構成を

表12 受験科目(複数回答)

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
英語	63(98.4)	54(19.4)	154(58.3)	296(98.7)	43(97.7)	8(80.0)	618(64.3)
国語	64(100.0)	275(98.6)	256(97.0)	293(97.7)	40(90.9)	2(20.0)	930(96.8)
数学	64(100.0)	251(90.0)	196(74.2)	290(96.7)	38(86.4)	7(70.0)	846(88.0)
理科	50(78.1)	55(19.7)	69(26.1)	262(87.3)	41(93.2)	9(90.0)	486(50.6)
社会*	42(65.6)	52(18.6)	20(7.6)	0(—)	1(2.3)	0(—)	115(12.0)
面接	39(60.9)	238(85.3)	233(88.3)	268(89.3)	25(56.8)	8(80.0)	811(84.4)
小論文・作文	4(6.3)	134(48.0)	125(47.3)	124(41.3)	18(40.9)	6(60.0)	411(42.8)
性格・適性検査	0(—)	33(11.8)	33(12.5)	78(26.0)	1(2.3)	2(20.0)	147(15.3)
健康診断	2(3.1)	129(46.2)	143(54.2)	209(69.7)	17(38.6)	8(80.0)	508(52.9)
その他	2(3.1)	13(4.7)	137(51.9)	5(1.7)	2(4.5)	3(30.0)	162(16.9)
無回答	0(—)	1(0.4)	1(0.4)	0(—)	0(—)	0(—)	2(0.2)
学校総数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

註) \*社会は、その他に書かれたものから。

表13 受験科目としての教科の科目数

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
5教科型	42(65.6)	2(0.7)	1(0.4)	0(—)	1(2.3)	0(—)	46(4.8)
4教科型	8(12.5)	11(3.9)	30(11.4)	248(82.7)	34(77.3)	1(10.0)	332(34.5)
3教科型	13(20.3)	116(41.6)	122(46.2)	48(16.0)	6(13.6)	5(50.0)	310(32.3)
2教科型	1(1.6)	139(49.8)	86(32.6)	2(0.7)	2(4.5)	3(30.0)	233(24.2)
1教科型	0(—)	7(2.5)	22(8.3)	1(0.3)	0(—)	1(10.0)	31(3.2)
教科は受験に必要な 無回答	0(—)	3(1.1)	2(0.8)	1(0.3)	1(2.3)	0(—)	7(0.7)
	0(—)	1(0.4)	1(0.4)	0(—)	0(—)	0(—)	2(0.2)
学校総数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)

みてみると、2教科型では『国語』『数学』というタイプが139校中128校(92.1%)、3教科型でも『国語』『数学』と他の科目というタイプが116校中111校(95.7%)とほとんどを占めていた。

「進学コース」では3教科型が46.2%と多く、科目の構成では、『国語』『数学』と他の科目というタイプが122校中109校(89.3%)と多かった。

「3年課程」と「短大」では4教科型の学校がそれぞれ82.7%、77.3%と多く、その科目の構成は、『英語』『国語』『数学』『理科』というタイプのみであった。

「大学」では3教科型が50.0%と多く、科目の構成では、『英語』『数学』『理科』というタイプが5校中4校(80.0%)であった。

このことから、受験科目のうち教科は、『国語』と『数学』が中心となっているといえよう。

### (3) ま と め

以上のことから、各課程の受験に関する特徴をまとめると、以下の通りである。

「高校衛看」では、73.4%の学校が年齢や性に受験制限をつけ、しかも、両方を受験制限としている学校が10.9%と各課程の中で一番高い割合である。また、受験科目は、5教科型が65.6%と多いが、これは、「高校衛看」が、高等学校の一翼であることによるといえよう。

「准看学校」では、年齢や性での受験制限がある学校とない学校との比率は、ほぼ1:2である。受験科目としては、『国語』と『数学』を中心とした3教科型や2教科型が91.4%と大半を占めている。

「進学コース」では、年齢や性による受験制限がない学校が71.2%と各課程の中で一番高い割合を示している。受験科目としては、やはり『国語』と『数学』を中心とした3教科型や2教科型が78.8%を占めている。しかも、看護に関する専門科目を課している学校が51.5%もある。

「3年課程」では、年齢や性による受験制限がある学校の方が多く、52.0%を占めている。受験科目としては、4教科型が82.7%と多い。

「短大」では、年齢や性による受験制限がない学校が68.2%を占めている。受験科目としては、4教科型が77.3%を占めている。

「大学」では、60.0%の学校が年齢や性による受験制限がない。受験科目としては、2教科型や3教科型が80.0%を占めている。

看護教育調査

2. 入 試

1991年度の入試の状況を「一般入試」と「推薦入試」別に、「定員」「入学志願者」「受験者」「合格者」「入学辞退者」「補欠入学者」「入学者総数」について、実数でたずねた。その結果を総数で示したのが表14で、この表をもとに、定員に対する倍率や割合を求めたのが、表15である。

表14 1991年度の入試の状況

		高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
定 員	一般入試	3,097 ( 87.7)	14,336 ( 98.1)	10,860 ( 94.2)	11,860 ( 87.8)	2,728 ( 83.7)	435 ( 87.9)	43,316 ( 92.3)
	推薦入試	435 ( 12.3)	272 ( 1.9)	674 ( 5.8)	1,648 ( 12.2)	532 ( 16.3)	60 ( 12.1)	3,621 ( 7.7)
	計	3,532 (100.0)	14,608 (100.0)	11,534 (100.0)	13,508 (100.0)	3,260 (100.0)	495 (100.0)	46,937 (100.0)
入 学 志願者数	一般入試	4,484 ( 75.4)	24,228 ( 98.5)	38,908 ( 96.6)	65,126 ( 95.2)	13,476 ( 86.4)	2,767 ( 82.1)	148,989 ( 94.2)
	推薦入試	1,463 ( 24.6)	377 ( 1.5)	1,360 ( 3.4)	3,282 ( 4.8)	2,124 ( 13.6)	605 ( 17.9)	9,211 ( 5.8)
	計	5,947 (100.0)	24,605 (100.0)	40,268 (100.0)	68,408 (100.0)	15,600 (100.0)	3,372 (100.0)	158,200 (100.0)
受験者数	一般入試	4,354 ( 75.4)	22,873 ( 98.4)	35,396 ( 96.2)	56,895 ( 94.7)	11,401 ( 84.6)	2,436 ( 80.1)	133,355 ( 93.6)
	推薦入試	1,421 ( 24.6)	379 ( 1.6)	1,399 ( 3.8)	3,202 ( 5.3)	2,069 ( 15.4)	605 ( 19.9)	9,075 ( 6.4)
	計	5,775 (100.0)	23,252 (100.0)	36,795 (100.0)	60,097 (100.0)	13,470 (100.0)	3,041 (100.0)	142,430 (100.0)
合格者数	一般入試	3,502 ( 78.8)	15,168 ( 97.9)	12,040 ( 93.2)	15,678 ( 89.8)	3,548 ( 82.6)	601 ( 87.4)	50,537 ( 91.4)
	推薦入試	942 ( 21.2)	322 ( 2.1)	884 ( 6.8)	1,776 ( 10.2)	746 ( 17.4)	87 ( 12.6)	4,757 ( 8.6)
	計	4,444 (100.0)	15,490 (100.0)	12,924 (100.0)	17,454 (100.0)	4,294 (100.0)	688 (100.0)	55,294 (100.0)
入 学 辞退者数	一般入試	749 ( 80.5)	2,239 ( 99.6)	2,454 ( 97.5)	7,201 ( 99.8)	1,297 ( 95.3)	166 ( 97.6)	14,106 ( 97.7)
	推薦入試	181 ( 19.5)	8 ( 0.4)	63 ( 2.5)	11 ( 0.2)	64 ( 4.7)	4 ( 2.4)	331 ( 2.3)
	計	930 (100.0)	2,247 (100.0)	2,517 (100.0)	7,212 (100.0)	1,361 (100.0)	170 (100.0)	14,437 (100.0)
補 欠 入学者数	一般入試	18 ( 90.0)	940 ( 99.8)	1,527 ( 99.2)	2,749 ( 99.8)	553 ( 97.4)	52 (100.0)	5,839 ( 99.4)
	推薦入試	2 ( 10.0)	2 ( 0.2)	13 ( 0.8)	6 ( 0.2)	15 ( 2.6)	0 ( —)	38 ( 0.6)
	計	20 (100.0)	942 (100.0)	1,540 (100.0)	2,755 (100.0)	568 (100.0)	52 (100.0)	5,877 (100.0)
入 学 者 総 数	一般入試	2,923 ( 78.9)	13,734 ( 97.5)	11,180 ( 92.6)	11,235 ( 86.0)	2,679 ( 79.6)	458 ( 84.7)	42,209 ( 90.1)
	推薦入試	780 ( 21.1)	357 ( 2.5)	888 ( 7.4)	1,828 ( 14.0)	687 ( 20.4)	83 ( 15.3)	4,623 ( 9.9)
	計	3,703 (100.0)	14,091 (100.0)	12,068 (100.0)	13,063 (100.0)	3,366 (100.0)	541 (100.0)	46,832 (100.0)

表15 1991年度の入試における倍率や比率

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
志 願 倍 率 <sup>1)</sup>							
一 般 入 試	1.45	1.69	3.58	5.49	4.94	6.36	3.44
推 薦 入 試	3.36	1.39	2.02	1.99	3.99	10.08	2.54
計	1.68	1.68	3.49	5.06	4.79	6.81	3.37
受 験 倍 率 <sup>2)</sup>							
一 般 入 試	1.41	1.60	3.26	4.80	4.18	5.60	3.08
推 薦 入 試	3.27	1.39	2.08	1.94	3.89	10.08	2.51
計	1.64	1.59	3.19	4.45	4.13	6.14	3.03
合 格 率 <sup>3)</sup>							
一 般 入 試	1.24	1.51	2.94	3.63	3.21	4.05	2.64
推 薦 入 試	1.51	1.18	1.58	1.80	2.77	6.95	1.91
計	1.30	1.50	2.85	3.44	3.14	4.42	2.58
合 格 比 率 <sup>4)</sup>							
一 般 入 試	113.1	105.8	110.9	132.2	130.1	138.2	116.7
推 薦 入 試	216.6	118.4	131.2	107.8	140.2	145.0	131.4
計	125.8	106.0	112.1	129.2	131.7	139.0	117.8
入 学 辞 退 率 <sup>5)</sup>							
一 般 入 試	21.4	14.8	20.4	45.9	36.6	27.6	27.9
推 薦 入 試	19.2	2.5	7.1	0.6	8.6	4.6	7.0
計	20.9	14.5	19.5	41.3	31.7	24.7	26.1
入 学 辞 退 比 率 <sup>6)</sup>							
一 般 入 試	24.2	15.6	22.6	60.7	47.5	38.2	32.6
推 薦 入 試	41.6	2.9	9.3	0.7	12.0	6.7	9.1
計	26.3	15.4	21.8	53.4	41.7	34.3	30.8
補 欠 入 学 比 率 <sup>7)</sup>							
一 般 入 試	0.6	6.6	14.1	23.2	20.3	12.0	13.5
推 薦 入 試	0.5	0.7	1.9	0.4	2.8	0.0	1.0
計	0.6	6.4	13.4	20.4	17.4	10.5	12.5
入 学 者 率 <sup>8)</sup>							
一 般 入 試	94.4	95.8	102.9	94.7	98.2	105.3	97.4
推 薦 入 試	179.3	131.3	131.8	110.9	129.1	138.3	127.7
計	104.8	96.5	104.6	96.7	103.3	109.3	99.8

註) 1) 志願倍率=入学志願者数÷定員  
 2) 受験倍率=受験者数÷定員  
 3) 合格率=受験者数÷合格者数  
 4) 合格比率=合格者数÷定員×100

5) 入学辞退率=入学辞退者数÷合格者数×100  
 6) 入学辞退比率=入学辞退者数÷定員×100  
 7) 補欠入学比率=補欠入学者数÷定員×100  
 8) 入学者率=入学者総数÷定員×100

### (1) 一般入試

一般入試の「定員」は、各課程とも総定員の8割以上を占めていた。

定員に対する入学志願者数の倍率(志願倍率)をみてみると、「高校衛看」や「准看学校」を除いた

看護教育調査

表16 一般入試における入学志願者に対する受験率\*

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
70%未満	2(3.1)	4(1.4)	7(2.7)	23(7.7)	4(9.1)	1(10.0)	41(4.3)
80%未満	0(—)	8(2.9)	20(7.6)	32(10.7)	8(18.2)	1(10.0)	69(7.2)
90%未満	1(1.6)	43(15.4)	55(20.8)	93(31.0)	20(45.5)	4(40.0)	216(22.5)
100%未満	21(32.8)	134(48.0)	148(56.1)	123(41.0)	12(27.3)	4(40.0)	442(46.0)
100%	35(54.7)	74(26.5)	23(8.7)	12(4.0)	0(—)	0(—)	144(15.0)
無回答	5(7.8)	16(5.7)	11(4.2)	17(5.7)	0(—)	0(—)	49(5.1)
学校総数	64(100.0)	279(100.0)	264(100.0)	300(100.0)	44(100.0)	10(100.0)	961(100.0)
平均受験率	97.1	94.4	91.0	87.4	84.6	88.0	89.5

註) \*受験率=受験者数÷入学志願者数×100

各課程では3倍以上で、特に「大学」においては、6倍以上の高い倍率であった。この傾向は、倍率はやや下がっているが、実際に受験をした者の倍率（受験倍率：実質倍率）にも現れていた。

入学志願者がどのくらい受験をしているのかを表16からみると、「高校衛看」では『100%』（54.7%）、「短大」では『80%以上～90%未満』（45.5%）、「大学」では『80%以上～100%未満』（80.0%）, それ以外の各課程では『90%以上～100%未満』の割合が41.0～56.1%で一番高かった。また、各課程で、入学志願者の2.9～15.4%が受験をしていなかった。

合格者の定員に対する比率（合格比率）は、各課程とも100%を越え、特に「3年課程」や「短大」と「大学」においては、3割以上の割増となっていた。

入学辞退者の定員に対する比率（入学辞退比率）は、「准看学校」では15.4%であったが、それ以外の各課程では2割以上が辞退をし、特に「3年課程」においては、53.4%と高い割合であった。そのため、補欠入学者の割合も、この入学辞退者の傾向に従っていた。

入学者総数の定員に対する比率（入学率）は、「進学コース」と「大学」では102.9～105.3%と定員より多く、それ以外の各課程では94.4～98.2%と定員より少なかった。

## (2) 推薦入試

一般の学校では、推薦入試は年々増加している。そこで、看護系の学校において推薦入試がどのように実施されているのかを、「推薦入学の実施状況」と「推薦入試の状況」からみてみよう。

### 1) 推薦入学の実施状況

推薦入学を実施しているかどうか、また、実施しているとしたら学校や施設などを指定しているかどうかをたずねたのが、表17である。

推薦入学を実施している学校が5割を越えるのは、「高校衛看」や「短大」、「大学」においてであった。それ以外の各課程では、逆に、推薦入学を実施していない学校の割合が6割以上と高かった。

### 2) 推薦入試の実際

表14と表15から推薦入試の実際をみてみよう。

表17 推薦入学の実施状況（複数回答）

		高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大学	全体
実施している	学校を指定している	0 ( — )	7 ( 2.5 )	26 ( 9.8 )	89 ( 29.7 )	6 ( 13.6 )	2 ( 20.0 )	130 ( 13.5 )
	病院や施設を指定している	0 ( — )	5 ( 1.8 )	7 ( 2.7 )	4 ( 1.3 )	0 ( — )	0 ( — )	16 ( 1.7 )
	指定している学校や施設はない	37 ( 57.8 )	17 ( 6.1 )	26 ( 9.8 )	24 ( 8.0 )	17 ( 38.6 )	3 ( 30.0 )	124 ( 12.9 )
実施していない	ある年度から実施予定	0 ( — )	2 ( 0.7 )	3 ( 1.1 )	6 ( 2.0 )	0 ( — )	0 ( — )	11 ( 1.1 )
	推薦入学はしていない	24 ( 37.5 )	246 ( 88.2 )	201 ( 76.1 )	168 ( 56.0 )	20 ( 45.5 )	5 ( 50.0 )	664 ( 69.1 )
その他		1 ( 1.6 )	4 ( 1.4 )	6 ( 2.3 )	8 ( 2.7 )	1 ( 2.3 )	0 ( — )	20 ( 2.1 )
無回答		2 ( 3.1 )	1 ( 0.4 )	1 ( 0.4 )	5 ( 1.7 )	0 ( — )	0 ( — )	9 ( 0.9 )
学校総数		64 (100.0)	279 (100.0)	264 (100.0)	300 (100.0)	44 (100.0)	10 (100.0)	961 (100.0)

推薦入試の定員は、「准看学校」と「進学コース」ではそれぞれ1.9%と5.8%であったが、それ以外の各課程では、12.1～16.3%の割合であった。

入学志願者をみても、定員に対する倍率（志願倍率）は、「大学」で10倍以上と非常に高く、「高校衛看」や「短大」においても3倍以上の倍率であった。この傾向は、受験倍率においてもみられた。

合格者は、「3年課程」を除いた各課程とも定員のほぼ2～4割増となっており、特に「高校衛看」においては、定員のほぼ倍の合格者を発表していた。

推薦入試においては、推薦入試の性格上、各課程とも、入学辞退者の割合は少ないが、しかし、「高校衛看」においては41.6%とかなり高い割合となっていた。

入学者の総数を定員に対する比率（入学者率）でみても、各課程とも100%以上と定員より多く入学させていた。

### (3) ま と め

以上より、各課程の入試に関する特徴をまとめてみると、以下の通りである。

「高校衛看」では、推薦入試を実施している学校の割合が57.8%と各課程の中で一番高い。しかも、推薦入学で入学している学生は、推薦入学の定員の約1.8倍で、やはり、各課程の中で最も高い倍率である。また、推薦を実施している学校のすべてが、指定している学校や施設がなく、推薦の条件が緩やかである。一般入試においては、入学志願者数のほとんどが受験をしており、その比率は97.1%と各課程の中で一番高い。

「准看学校」では、推薦入試を実施していない割合が88.9%と、各課程の中で最も高い。一般入試では、入試志願者の94.4%が受験をしているが、実際の入学となると、定員に対する入学者の比率は、96.5%と100%を割っており、各課程の中では最も低い。



## 看護教育調査

「進学コース」では、推薦入試を実施している学校が22.3%である。一般入試においては、志願倍率や受験倍率は3倍を越えているが、入学辞退者が合格者の20.4%もいる。

「3年課程」では、39.0%の学校が推薦入試を実施している。しかも、推薦を実施している学校で、学校や施設を指定している学校の方が79.5%と多く、各課程の中で一番高い割合である。一般入試においては、志願倍率で5倍、受験倍率で4倍を越えているが、合格者の45.9%が入学を辞退しており、各課程の中で最も高い割合である。

「短大」では、52.3%の学校が推薦入試を実施しており、推薦入試の定員の比率も16.3%と各課程の中で一番高い。推薦を実施している学校の73.9%は、学校や施設などを指定していない。一般入試においては、志願倍率で5倍、受験倍率で4倍を越えているが、志願者の15.4%は試験を受けておらず、各課程の中で一番高い割合である。また、合格者の36.6%が入学を辞退している。

「大学」では、推薦を実施している学校としていない学校がちょうど半々である。一般入試においては、志願倍率、受験倍率、合格率ともに4倍以上で各課程の中で一番高い。しかしながら、合格者の4人に1人は入学を辞退している。

### 3. 入 学 者

#### (1) 入学者の年齢構成

1991年度の入学者の年齢構成についてまとめたのが、表18である。

「進学コース」を除いた各課程では、18歳までに入学している学生の割合が6割以上と高く、特に「高校衛看」においては100%であった。「進学コース」では、20歳までに入学している学生の割合が60.8%と高かった。また、「准看学校」では、30歳以上の学生が入学している割合が4.4%と、「進学コース」を除いた各課程中で一番高い割合であった。

表18 1991年度の入学者の年齢構成

	高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
18 歳 以 下	3,702 (100.0)	9,047 (64.2)	3,029 (25.3)	10,417 (79.7)	2,864 (85.1)	445 (81.5)	26,504 (63.1)
19 ~ 20 歳	0 (—)	2,509 (17.8)	4,258 (35.5)	2,198 (16.8)	455 (13.5)	88 (16.1)	9,508 (20.3)
21 ~ 24 歳	0 (—)	1,156 (8.2)	3,424 (28.6)	128 (1.0)	26 (0.8)	15 (2.7)	4,749 (10.2)
25 ~ 29 歳	1 (0.0)	463 (3.3)	653 (5.4)	54 (0.4)	12 (0.4)	5 (0.9)	1,188 (2.5)
30 ~ 39 歳	0 (—)	431 (3.1)	419 (3.5)	15 (0.1)	7 (0.2)	2 (0.4)	874 (1.9)
40 歳 以 上	0 (—)	194 (1.4)	115 (1.0)	2 (0.0)	1 (0.0)	1 (0.2)	313 (0.7)
入学者の総数	3,703 (100.0)	14,091 (100.0)	11,984 (100.0)	13,063 (100.0)	3,365 (100.0)	556 (100.0)	46,762 (100.0)

(2) 入学者の学歴

入学者の学歴をたずねたのが、表19である。

表19 1991年度の入学者の学歴

		高校衛看	准看学校	進学コース	3年課程	短大	大 学	全 体
准看護学校	卒業後すぐ入学	0 ( — )	0 ( — )	4,946 ( 41.3)	1 ( 0.0)	1 ( 0.0)	0 ( — )	4,948 ( 10.6)
	卒業後blank があって入学	0 ( — )	0 ( — )	2,641 ( 22.0)	1 ( 0.0)	1 ( 0.0)	0 ( — )	2,643 ( 5.6)
	中 退 者	0 ( — )	29 ( 0.2)	0 ( — )	9 ( 0.1)	0 ( — )	0 ( — )	38 ( 0.1)
高校衛生看護科	卒業後すぐ入学	0 ( — )	0 ( — )	3,640 ( 30.4)	3 ( 0.0)	0 ( — )	1 ( 0.2)	3,644 ( 7.8)
	卒業後blank があって入学	0 ( — )	0 ( — )	462 ( 3.9)	1 ( 0.0)	0 ( — )	0 ( — )	463 ( 1.0)
	中 退 者	0 ( — )	9 ( 0.1)	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	9 ( 0.0)
看護学校	卒業後すぐ入学	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )
	卒業後blank があって入学	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )
	中 退 者	0 ( — )	7 ( 0.0)	0 ( — )	4 ( 0.0)	1 ( 0.0)	0 ( — )	12 ( 0.0)
看護短大	卒業後すぐ入学	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )
	卒業後blank があって入学	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )
	中 退 者	0 ( — )	1 ( 0.0)	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	1 ( 0.0)
中 学 校	卒業後すぐ入学	3,686 ( 99.5)	381 ( 2.7)	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	4,067 ( 8.7)
	卒業後blank があって入学	11 ( 0.3)	304 ( 2.2)	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	315 ( 0.7)
高 等 学 校	卒業後すぐ入学	0 ( — )	8,344 ( 59.2)	0 ( — )	11,543 ( 88.4)	2,945 ( 87.5)	440 ( 80.4)	23,272 ( 49.7)
	卒業後blank があって入学	1 ( 0.0)	2,807 ( 19.9)	0 ( — )	1,039 ( 8.0)	267 ( 7.9)	90 ( 16.5)	4,204 ( 9.0)
	中 退 者	5 ( 0.1)	182 ( 1.3)	0 ( — )	3 ( 0.0)	0 ( — )	0 ( — )	190 ( 0.4)
他学部の短大・ 大学	卒業後すぐ入学	0 ( — )	75 ( 0.5)	0 ( — )	36 ( 0.3)	4 ( 0.1)	0 ( — )	115 ( 0.2)
	卒業後blank があって入学	0 ( — )	240 ( 1.7)	0 ( — )	48 ( 0.4)	18 ( 0.5)	2 ( 0.4)	308 ( 0.7)
	中 退 者	0 ( — )	7 ( 0.0)	0 ( — )	9 ( 0.1)	6 ( 0.2)	2 ( 0.4)	24 ( 0.1)
そ の 他	卒業後すぐ入学	0 ( — )	26 ( 0.2)	0 ( — )	7 ( 0.1)	4 ( 0.1)	1 ( 0.2)	38 ( 0.1)
	卒業後blank があって入学	0 ( — )	46 ( 0.3)	0 ( — )	42 ( 0.3)	3 ( 0.1)	9 ( 1.6)	100 ( 0.2)
	中 退 者	0 ( — )	1 ( 0.0)	0 ( — )	0 ( — )	0 ( — )	2 ( 0.4)	3 ( 0.0)
入学者の総数		3,703 (100.0)	14,091 (100.0)	12,068 (100.0)	13,063 (100.0)	3,366 (100.0)	541 (100.0)	46,832 (100.0)

## 看護教育調査

「高校衛看」では中学（99.5％）を、「准看学校」では高等学校（59.2％）を、「進学コース」では准看護学校（41.3％）と高校衛生看護科（30.4％）を、「3年課程」と「短大」や「大学」では、高等学校（80.4～88.4％）の各学校を卒業してすぐに入学している学生の割合が一番高かった。また、「准看学校」では、他学部の短大や大学の卒業生や中退者が入学している割合が、2.3％と高かった。

### (3) ま と め

以上より、各課程の入学者の特徴をまとめると、以下の通りである。

「高校衛看」では、18歳以下の中学校を卒業してすぐに入学した学生が99.5％とほとんどである。これは、高校という特殊事情によると思われる。

「准看学校」では、18歳以下が64.2％と一番学生数が多いが、高卒が79.1％を占めている。また、他学部の短大や大学の卒業生や中退者の入学が、2.3％と各課程の中で一番多い。このように、准看学校の入学者は、様々な学校から集まっているといえる。

「進学コース」では、高校衛生看護科卒や准看護学校卒の学生が99.5％とほとんどである。そのため、年齢も20歳以下が多い。

「3年課程」では、18歳以下が79.7％、高校卒の学生が96.3％である。また、他学部の短大や大学の卒業生や中退者の入学が0.8％と1％にもみない。

「短大」や「大学」では、18歳以下がそれぞれ85.1％、81.5％、高校卒の学生がそれぞれ95.4％、98.0％である。また、他学部や大学の卒業生や中退者の入学も0.8％で「3年課程」と同じである。

## Ⅲ 在 校 生

### 1. 在校生の状況

現在の学生の在籍数についてまとめたのが、表20であり、さらに、定時制の学校の学生の在籍数を再掲したのが、表21である。

#### (1) 学生の性別

表20から、在校生は、各課程とも女性が9割以上とほとんどであった。しかしながら、「准看学校」や「進学コース」、「大学」では3.9～8.8％の割合ではあるが、それ以外の課程に比べて男性が在籍している割合が高かった。

また、表21から、定時制の学校においても、男性が在籍している割合は2.5～8.0％と低かった。しかしながら、定時制の学校では、男性の在籍している割合が、全体と比べて、「進学コース」で5.6％→